

千葉県芝山町と災害時の相互応援協定を締結

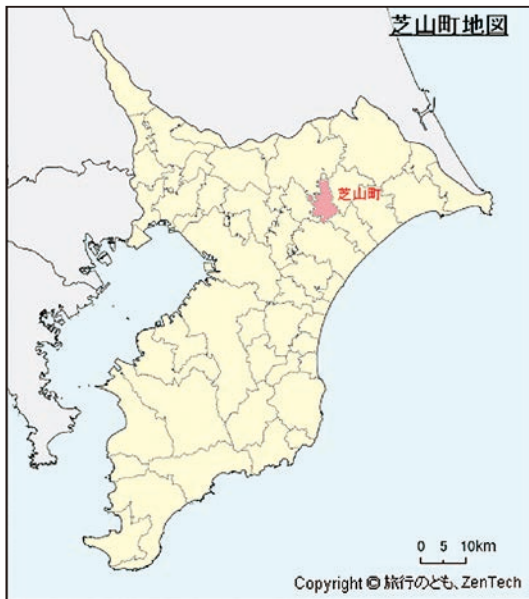


協定を締結した芝山町の相川町長(中央)と町長、関係者の皆さん

小野町と千葉県山武郡芝山町との災害時における相互応援に関する協定締結調印式が8月4日、役場で行われました。式では相川芝山町長と町長が協定の内容を確認し、

協定書に署名をされました。

この協定は、地震や水害、火災などの大規模災害により、被災者救助などの応急措置に困難が生じている場合、避難者を



芝山町の位置図

一時収容するために必要な施設や救援および救助活動に必要な車両の提供、食料品、飲料水その他の生活必需品の支援などを行うものです。

小野町と芝山町は「安全・安心でおいしい地下水連絡協議会(地下水サミット)」加盟自治体であることからこれまでも交流を重ねてきましたが、昨年の台風15号発生の際に芝山町へ支援物資を提供したことを契機として、災害時における相互

応援を行うために協定を結ぶことになりました。

式中、町長から「災害への危機感が高まっている中で協定は非常に心強い」と、また相川町長から「災害時の連携を深めていきたい」とそれぞれあいさつが述べられました。

この協定締結を契機に芝山町とのより一層の交流、さらに有事の際には相互応援の体制構築を速やかに図ってまいります。

サーモカメラが寄贈されました



町長(中央)と異業種交流会の皆さん

小野町異業種交流会様(高橋宗彦会長)から8月28日、サーモカメラ(体温測定用カメラ)が寄贈されました。

寄贈されたサーモカメラは、役場への来訪者や各種事業への参加者などの新型コロナウイルスの感染予防対策として活用させていただきます。

このたびのご厚意に紙上より厚くお礼申し上げます。